

# 感染症情報 5月20日～26日

府下小児科195医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,179例	(堺市 112例)
②手足口病	849例	(堺市 65例)
③溶連菌感染症	829例	(堺市 115例)
④RSウイルス感染症	250例	(堺市 13例)
⑤咽頭結膜熱	154例	(堺市 8例)

府下303医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 76例(堺市 8例)

報告数による順位。前週比10.9%増の3,517件であった。感染性胃腸炎が府下で前週比5%増、堺市で前週133例→今回112例。手足口病が府下で48%増、堺市で前週73例→今回65例であった。定点当たり、大阪府は4.35となり、ブロック別で北河内地区で警報レベル5を超えた(先週から2ブロック目)。溶連菌感染症が府下で7%減、堺市で前週122例→今回115例。定点当たり、大阪府が4.25、堺市が6.05であった。RSウイルス感染症が府下で13%減、堺市で12例→13例であった。咽頭結膜熱が府下で56%増、堺市で前週14例→今回8例であった。

インフルエンザが府下で前週66例→今回76例で前週比15%増であった。堺市で前週4例→今回8例であった。

府下303医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 692例(堺市 84例)  
大阪府定点 2.28 堺市定点 2.90

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
28	43	24	84	80	62	62	82	56	83	88	692

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回704例→今回692例で2%減、定点当たり2.32→2.28。堺市で前週81例→今回84例は4%増、定点当たり2.79→2.90となった。

風疹の報告はなかったが、麻疹は報道のとおり、泉佐野保健所から、渡航歴のある20歳代男性が1例報告された(ワクチン未接種)。5月19日発症し、同日スーパーに行ったとして注意喚起があった。